

## A 生活のための日本語プログラム 活動・ユニット案 「履修計画を立てる」

### 1 対象生徒・授業(科目)

対象生徒	年齢 15-16 歳 高校 1 年生 滞日期間 6 か月未満 日本語の力：ステップ ( 3 ) 母語の力：ステージ ( E ) (文科省「ことばの力のものさし」)
授業・科目名 (例) (日本語 I)	クラス規模：小グループ 教科等との関連：出欠・単位修得との関係 外部支援の有無：面談や行事の説明等

### 2 プログラム概要

プログラム	A 生活のための日本語プログラム
時間	( 40 ) 分× ( 2 ) 回
活動名	履修計画を立てる
目指す生徒像	(主に該当するもの) (3) 社会的存在として自己の目標をもち、粘り強くキャリアを切り拓く生徒
目標	(日本語教育・指導が育成を目指す資質・能力の 3 領域に関し、目標として具体化) (1) 単位履修に関する語彙・表現を知り、3 年間の履修計画を立てることができる。(知識・技能) (2) 履修計画を立てる活動を通じて、高等学校での学習内容の全体像と履修の仕組みを理解し、自分がどの分野に力を入れて学ぶか考え、科目を選択することができる。(思考・判断・表現力) (3) 卒業までの学習に対して自己管理することの重要性に気づき、先生の助言を得ながら、主体的に履修計画を立てることができる。(学びに向かう力・人間性)
言語事項 (語彙・表現、文法)	語彙：履修 計画 単位 必修 選択 取る 選ぶ、卒業する 表現：○年生で、(教科) を履修します。 ( ) 単位、取ります。 ○年生までに、(科目) をとります。 (科目) を選びます。 履修の計画を立てます。 見てください。
主な活動	履修計画例を読み取りながら学校の履修の仕組みを理解し、自分の履修計画を立てる。
活動の工夫	・その学校の生徒の履修計画例を見て、単位数を数えたりしながら、「履修方法について理解できるようにする。 ・上記の読み取り過程で、「卒業する」「科目を履修する」「履修計画を立てる」「単位を取る」という語彙・表現を提示して繰り返し聞かせ、文字で示し (インプット)、聞いて/見て理解できるようにする。
教材・教具	時間割、履修計画表、科目一覧
評価の方法	観察 履修計画を立てて、教師に相談できたか。
対象・実施条件による調整のアイデア	・日本語で相談・確認ができない場合は、母語支援者の支援等により、確実に卒業できるように履修計画を立てる支援を行う。 ・日本語の学習としては、入門期を過ぎた段階でも、2 年次、3 年次の年度当初に、修得単位数や卒業までに修得が必要な科目の確認などをし、卒業に向けた学習計画を立てる活動を行うことが望ましい。

### 3 活動展開

事前の準備：生徒の出身国/地域の学校の規則等を調べる等して、一定の理解を持つておく。	
活動	○教材・教具
活動参加のための言語運用例 (目標の語彙・表現等)	
第 1 時	
1 履修計画例を読み取る ○履修計画例 (対象生徒の履修の希望に近い例を準備)	T: ○○さんは、卒業までに、何単位、取りますか。 S: ( ) 単位 取ります。 T: 1 年生で、どの科目を取りますか。 全部で何単位、とりますか。

<ul style="list-style-type: none"> <li>履修計画を読み取り、質問に答えながら、関連する語・表現を学ぶ</li> <li>○語彙、表現カード</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>選択科目に関し、履修計画例の生徒がどんな分野の学習に力を入れているか読み取る。</li> </ul> <p>2 自分の履修計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○履修計画表</li> <li>先生の質問に応じながら、自身の履修計画を立てる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>履修計画表を示しながら、モデル表現を利用して、発表する。</li> </ul>	<p>S: ○年生で、(科目)を取ります。 ○単位です。</p> <p>T: (必修科目名)は、全員、勉強します。 必修科目です。</p> <p>T: (科目名)、(科目名)、(科目名)は、どれでもいいです。選択科目です。 ○○さんは、何を選びましたか。</p> <p>S: (教科名)です。</p> <p>T: ○○さんは、何の勉強を頑張っていますか。</p> <p>S: (教科名)を頑張っています。</p> <p>T: 1年生の履修計画を立てましょう。 必修科目をとります。何単位ですか。 選択科目から、どれを選びますか。 全部で何単位とりますか。 何を頑張って勉強しますか。</p> <p>S: (作成した履修計画表を示しながら、モデル発話例をもとに発表する) 1年生で( )単位とります。 必修科目は( )科目で、( )単位です。 選択科目は( 、 、 )で( )単位です。 ( )を頑張って勉強します。</p>
<p>第2時</p>	
<p>1 担任の先生や職員室の先生に、履修計画を見せて、助言をもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○翻訳アプリ（履修制限や選択科目の取り方について説明が理解できない場合は、必要に応じて利用）</li> </ul> <p>2 助言に基づき履修計画を修正する。</p> <p>3 修正した履修計画を報告する。</p>	<p>S: すみません、今、いいですか。 履修計画を見てください。 1年生で( )単位とります。必修科目は( )科目で、( )単位です。 選択科目は、( 、 、 )で( )単位です。 ( )を頑張って勉強します。</p> <p>T: ○年生は、(科目)を取れません。 (科目)の前に(科目)を取ってください。 ○年生までに、(科目)をとってください。 ○年生で、(科目)を選びましょう。 74単位とって、卒業しましょう。 頑張ってくださいね。</p> <p>S: わかりました。 ありがとうございます。</p> <p>S: 私の履修計画を紹介します。 ( )年生で○単位取ります。 (教科)を頑張って勉強します。 そして、74単位とって、卒業します。</p>